

様式第4号（第11項関係）

審議会等の名称	令和5年度第1回青少年問題協議会
開催日時	令和5年7月3日（月） 午前10時30分～12時00分
開催場所	西脇市役所 大会議室
出席委員の氏名又は人数	片山象三会長、笹倉邦好副会長、上月 都委員 前田由賀里委員、藤原咲子委員、上井千里委員 橋本智稔委員、筒井研策委員、村上 収委員 大橋正子委員、坂本一平委員、坂本修三委員 村上佳也委員、多賀伸行委員、宮崎春貴専門委員、藤原健二専門委員、長尾淳史幹事、永井達也幹事
欠席委員の氏名又は人数	柴垣美紀委員、奥村 寛委員、内藤兵衛委員 藤本真紀委員、徳岡唯行委員、森川元良専門委員
出席職員の職・氏名又は人数	教育部長 足立英則、はぴいくサポートセンター長 村井真紀、学校教育課主幹 宮下晋一 青少年センター主査兼所長 小林賢也 専門員 森本純生
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴人の数	2人
議題又は協議事項	協議事項 ・いじめ防止基本方針の改訂について
会議の記録（概要）	
発言者	発言内容等
会長	1 開会 市民憲章朗唱 2 あいさつ 3 委嘱状交付 4 説明事項

事務局	<p>(1) 西脇市青少年問題協議会の運営について</p> <p>(2) 青少年健全育成のための役割分担について</p> <p>(3) 地方青少年問題協議会法について</p> <p>(4) 西脇市青少年問題協議会条例について</p> <p>(5) 西脇市青少年問題協議会部会設置要綱について</p> <p>(6) 青少年問題協議会の令和4年度の取組と成果 令和5年度の取組（案）について</p>
副会長	<p>5 報告事項</p> <p>西脇市における青少年問題の現状と課題について</p> <p>(1)少年非行の概要（令和5年5月末）について</p> <p>今回、警察署長と生活安全課長が欠席されており、詳しい説明ができませんが、ご了承ください。</p> <p>ここ最近、少年犯罪や触法少年による犯罪、不良行為少年の件数は減少していると聞いています。</p> <p>深夜徘徊の件数もあがっていますが、ここ最近の少年は夜に出歩くことは減っているようです。</p>
幹事	<p>(2)家庭児童相談等の概況について</p> <p>家庭児童相談では、虐待の相談件数が年々増加しており、5年間で2.3倍となっています。</p> <p>母子父子自立支援員相談は配偶者等からの暴力の相談件数が増えています。</p> <p>児童虐待に関しまして、神戸市での事件を受け、兵庫県や、子ども家庭センターが把握した児童虐待を疑わせる相談について、軽微な案件であっても、全て県警と共有するとの方針が報道されました。</p> <p>市町に対しては、要保護児童対策地域協議会の実務者会議に警察官が出席していない市町に対して出席を求めていくと記載がありましたが、本市では従前からご出席いただいております。</p> <p>警察との連携は、虐待やDVの対応につきまして、大変重要と考えていますので、今後も引き続き警察や子ども家庭センターとの連携を図っていきたいと考えています。</p> <p>また、令和5年度の新規事業として、健康スマイルスタジオに取り組んでいます。</p> <p>この事業は妊娠16週以降の妊婦及び産後3年未満の子育て中の女性を対象とした取組みです。</p>

	<p>取組みの狙いは、心身の健康づくりを通じて幸福感を実感できること。また、同じ経験をしている方同士が集うことにより、孤立感を解消すること等が目的です。</p> <p>オンラインやみらいえで実施しており、1時間の運動と相談の組み合わせとなっています。</p> <p>これにより児童虐待の予防にもつながると考えています。</p> <p>(3)児童生徒の問題行動件数について</p> <p>問題行動の多いものは小学校、中学校ともにけんかとその他の項目になります。また、中学校では生徒間暴力も多くなっています。</p> <p>その他の項目では、スマートフォンの持ち込み等、不要物の持ち込み、授業エスケープ、SNSトラブル、ピアス等がみられます。</p> <p>いじめについても、仲間はずれ、悪口や物隠し等軽微なものが多くみられます。</p> <p>いじめの件数が年々多くなっていますが、件数が多いほど学校が認知し対策が取られていることと考えておりますので、今後も積極的な認知を学校にはお願いしております。</p>
幹事	
副会長	<p>ただ今の説明について質問はありませんか。</p>
専門委員	<p>私の娘が宝塚市に住んでいますが、子どもが泣くとすぐに警察が来るようで、実際、娘のところにも警察が来たことがあります。</p> <p>そして、子どもの身体検査を行い、痣等の確認が行われるようです。</p> <p>このような、素早い対応は今後必要になってくるのではないかと思います。</p> <p>このような取組みは都会的な感じがしますが、西脇市も都会化しているので、必要な取組みではないかと考えます。</p>
副会長	<p>警察の委員がおられるとお話が聞けたのですが、また、確認をしておきます。</p>

副会長	他に質問はございませんか。
委員	<p>先ほどのご意見ですが、子どもの泣き声を聴くと虐待を疑う感覚も必要ではないかと思えます。</p> <p>このことから、市役所に通報があった場合はどのように動かれるのでしょうか。</p> <p>また、薬物乱用の心配もありますので、何か情報がありましたらお願いします。</p>
幹事	泣き声の通報による対応ですが、訪問して対応するようにしています。また、必要に応じて加東市の子ども家庭センターや、緊急を要するような場合は警察にも連絡を入れるようにしています。
幹事	<p>薬物乱用につきましては、現在小中学校において、薬物乱用の情報はありません。</p> <p>また、中学校において、薬物乱用防止の講演会を実施しています。</p>
委員	日本の法律を理解されていない外国人が大麻草を栽培しているケースもあるようですので、大麻草を見かけられた場合は警察へ通報していただきたいです。
幹事	<p>ケシにつきましては、自生しているケースがあり、きれいな花が咲くので、自宅に持ち帰り庭に植えられていることもあるようです。</p> <p>教育委員会にもポスターが配布されておりましたので、周知するようにいたしますが、ケシを見られた場合は、保健所、警察署、薬務主管課等の関係機関に連絡をするようにお願いします。</p>
副会長	他に質問はございませんでしょうか。
会長	先ほど幹事から説明のありました健康スマイルスタジオについて補足ですが、未来につながる15の研究開発の内の一つとなっており、内閣総理大臣から先駆的な取組みとして、全国11市町で取組みが行われるうちのひとつとなっていますので、皆様もPRをよろしくお願いします。

副会長	<p>先ほど幹事から家庭児童相談の件数の説明がありましたが、配偶者等からの暴力や、児童虐待については子どもの安全安心を阻害する行為で、このことが増えていることについては大人の問題であると思います。このことについてはいかがでしょうか。</p>
幹事	<p>ご指摘のとおりと考えています。 4月以降にいてもDVの相談が多く、問題も複雑化しているように思います。 DVを目撃した子どもはPTSDを発症し、大きな音におびえたり、希死念慮を抱いたりと様々な症状を抱えたまま育っていくことがあります。 虐待の件数は増えていますが、実際に増えているかもですが、今まで通報されていなかったものが、周囲の関心が高まった結果、通報件数が増加していることも考えられます。</p>
副会長	<p>このような経験をした子どもが不登校になったり、問題行動に走る可能性があるので、心配な数と考えます。 他に質問はありませんか。 無いようでしたら、協議事項に移りますので、提案説明をお願いします。</p>
幹事	<p>協議事項を読み上げ説明</p>
副会長	<p>今回の改定は、現行の基本方針をより子ども目線に改訂していく。ということよろしいでしょうか。</p>
幹事	<p>現在の基本方針は策定されてから、社会情勢も変化しており、また、分かりやすく、イメージしやすいものにするために改訂を考えています。</p>
副会長	<p>各委員からご意見を伺います。 各学校におきまして、いじめ対策で工夫をされている点や、好事例等があればお願いします。 西脇小学校長の上井委員をお願いします。</p>
委員	<p>いじめ対応では、担任が子どもの小さな異変を逃さ</p>

副会長	<p>ず察知し、早期に対応を取ることができ、いい方向に向かった事例がありました。</p> <p>多くは、子どもや保護者からの通報によるものが多いのですが、日ごろからアンテナを高くしておく必要があると感じています。</p> <p>西脇工業高等学校長の橋本委員お願いします。</p>
委員	<p>高校生になると問題が複雑化してきます。</p> <p>SNS上でのいじめも多くあります。</p> <p>SNS上でのいじめは発見が遅れ、被害者の心労がたまりにたまった状態で教師に相談を持ち込むケースがあります。</p> <p>SNS上でのいじめは複数人が関与していることが多く、問題を複雑化する原因になっています。</p> <p>また、SNSの設定によっては、数時間や数日で投稿が削除されることもあり、証拠となる文章が残っていないことがあり、確認が難しくなっています。</p> <p>他の学校でも行われていると思いますが、学期ごとにアンケート調査を実施していますが、大変有効な手段と考えています。</p>
副会長	<p>学校での状況をお話いただきましたが、いじめの元をたどると、大人社会での様々なハラスメントあり、そのような大人の振る舞いが影響しているのではないかと言われています。</p> <p>大人社会でのハラスメントに対する対策等がありましたら、ご意見をお願いします。</p> <p>子ども会の坂本委員お願いします。</p>
委員	<p>今の社会は部署ごとでの縦社会が確立されてしまっていて、そこでの関係性が固まりすぎていて、横のつながりがないような気がします。</p> <p>横のつながりができれば、いじめのような状況を崩せるのではないかと考えます。</p> <p>食事の時間等、勤務時間以外の環境改善もいじめ等の改善につながると思います。</p> <p>子どもも、給食の時間でのコミュニケーションは大事だと思うので、黙食を早く改善してほしいと思いま</p>

副会長	す。
委員長	<p>社会福祉協議会事務局長の筒井委員お願いします。</p> <p>訪問介護等の事業を行っていますが、報道等では高齢者の虐待の話が取り上げられることがあります。実際の介護の現場では、利用者や利用者の家族からの暴力や暴言が発生しており、介護ハラスメントとして社会問題となっています。</p> <p>事業者側は強く反発できないため、利用者のハラスメントがエスカレートすることがあります。</p> <p>これを防ぐ手立てとして、契約時にハラスメント行為があった場合は、関係機関と相談の上、契約を解除する。と明記しており、このことにより効果があると考えています。</p>
副会長	<p>いじめは子どもたちの一定の人間関係の中で発生するものであり、学校だけでなく、塾やスポーツ団体、文化団体等に所属している子どもたちの中でもあるのではないかと考えます。</p> <p>スポーツ協会の藤原委員ご意見をお願いします。</p>
委員長	<p>バレーの指導をしているのですが、子どもの靴が水浸しになっていたり、保護者の車に傷を付けられたりしたことがあります。</p> <p>指導者として、子どもの不平不満に向き合っているのか。という課題から、子ども全員にカルテやノートの交換を行い、子どもの困りごとや伝えたいこと聞くようにしています。</p> <p>このことにより、以前のような嫌がらせは起きなくなりました。</p> <p>以前は、保護者同士の揉め事などもありましたが、そのようなことは子どもに影響を与えています。</p> <p>今は、相談のできるチーム作りを心掛けています。</p>
副会長	<p>公募委員の2名からご意見を伺いたいと思います。お願いします。</p>
委員長	<p>小学6年生と小学3年生の子どもいますが、いじめ</p>

	<p>に対する保護者の意見を申したいと思います。</p> <p>自分の子どもには「何があっても私たちはあなたの味方だ」と伝えています。</p> <p>しかし、子どもがいじめられていることを言ってくれなかったときは、先生方のお力を借りなければならないので、子どもの変化に気づいていただきたいし、保護者と先生が協力しなければならないと思います。</p> <p>学校の中は見えないので、保護者同士のつながりで情報を共有しています。</p> <p>学校が小さいので、親同士顔のわかる関係ですし、校長や先生も生徒一人ひとりの顔が分かってもらえているので安心感があります。</p> <p>いじている側、いじめられている側いづれにしても話を聞いてやるのが大事だと思います。</p>
委員	<p>いじめを受けた側として話をさせていただきます。</p> <p>クラスに1名、問題のある子がいて、毎日のように殴られ、蹴られ、物が壊されるような状態でした。</p> <p>その子から1対1のいじめではなく、クラス全体そのような状態でした。</p> <p>その時は、毎日のように学校に出向いて先生と話をしていましたが、その時の校長が「何があっても子どもを守るので、安心して登校してください。クラスにいるのが辛いなら校長室に来てもいい」と言っていただき安心したことを覚えています。</p> <p>私も、子どもに対し「あなたの味方だ」と伝えていましたし、校長の言葉が子どもにとって力になったと感じています。</p> <p>また、近所の子と毎日のように遊んでいたのも、子どもにとって安心できる時間だったと思います。</p> <p>子どもにとって、安心できる時間を見つけてやるのが大事だと思います。</p>
副会長	<p>いじめ防止基本方針については、学校や家庭、地域の役割分担について明記されています。</p> <p>地域の役割について、補導委員の村上委員からご意見をお願いします。</p>
委員	<p>いじめに関する話をお聞かせいただいておりますが、</p>

<p>副会長</p> <p>委員</p> <p>副会長</p> <p>事務局</p> <p>会長</p>	<p>青少年補導委員は防犯の観点から見守り活動を行っていますが、巡回中に子どもに出会うことはほぼありません。</p> <p>まれに子どもを見かけたとしても帰宅を促すような声掛けをする程度で、子どもの悩みなどについて、話を聞くことは難しい状況です。</p> <p>しかし、補導委員には子どもの様子をしっかりと観察する等、アンテナを高くし活動するように伝えていきます。</p> <p>防犯協会の多賀委員ご意見をお願いします。</p> <p>防犯協会も青パトを運用しており、西脇市の補導委員会と同様の活動をしています。</p> <p>いじめについては、社会全体がストレス社会になっているので、いじめが起きているのではないかと個人的におもいます。</p> <p>ストレス発散の場があればいじめを起こすことが減るのではないかと感じています。</p> <p>様々なご意見をいただきありがとうございました。</p> <p>6報告事項につきましては、資料の内容をそれぞれご確認いただきますようお願いいたします。</p> <p>それでは、今回いただきましたご意見を基に、いじめ基本方針の改訂を行い、次回の本協議会に諮りたいと考えております。</p> <p>閉会のお言葉を会長からお願いします。</p> <p>いじめ基本方針の改訂には、他市町の方針を参考に良いところを取り入れ改訂を進めてください。</p>
<p>問合せ先</p>	<p>西脇市青少年センター</p>